

広島大学法科大学院

# 法律科目試験

## [憲法]

2023年1月21日(土)

13:20~14:20

### 注意事項

- 1 ページ数は、表紙を除いて、1ページです。
- 2 問題は1問、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に横書きで書いてください。罫線外及び裏面を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。
- 6 試験時間の途中で退室することはできません。
- 7 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

## [憲法] (60点)

Y市は、同市の運営するA海水浴場の利用について必要な事項を定めるY市A海水浴場条例(以下「条例」という。「参考条文」参照)を制定している。それによれば、条例5条は、他の利用者に不安を覚えさせる行為等を禁止しており、同条1号は、禁止行為の一つとして「入れ墨を公然と公衆の目に触れさせることによって、他の者に不安を覚えさせ、他の者を畏怖させ、他の者を困惑させ、又は他の者に嫌悪を覚えさせることにより、当該他の者の海岸の利用を妨げることを」挙げている。

背中、胸及び腕全体に竜や般若の入れ墨を入れた男性Xは、遊泳する目的でA海水浴場に行き、水着を着用し上半身裸で遊泳をしていたところ、Y市長の権限を委任された担当者から呼びとめられた。担当者は、Xに対して、「他の利用者から、『全身に入れ墨を入れた人が泳いでおり不安で、安心して海水浴を楽しめない。』との苦情が出ている。A海水浴場では、あなたの行為は、条例5条1号により禁止されている。」と伝え、条例6条1項に基づき、衣類を着用するなどして入れ墨の露出をやめるよう勧告した。しかしXは、それを無視して入れ墨を露出したまま遊泳を続けたことから、条例6条2項に基づき、A海水浴場からの退去命令を受けた(当該退去命令自体は、適正な手続に従って発せられたものとする。)

Xは、そのときはA海水浴場から退去したものの納得がいかず、Y市に賠償を求める訴訟を提起し、当該訴訟において、条例の規定が憲法に違反する旨主張しようと考えている。Xとしては、具体的にいかなる憲法上の主張をすることができるのかを簡潔に説明し、当該主張の当否について検討しなさい。

### [参考条文]

#### Y市A海水浴場条例 (抜粋)

##### (目的)

第1条 この条例は、A海水浴場の利用について必要な事項を定め、市、事業者及び利用者の責務を明らかにするとともに、海水浴場の安全で快適な利用に資することを目的とする。

##### (他の利用者に不安を覚えさせる行為等の禁止)

第5条 利用者は、法令に別の定めのあるもののほか、A海水浴場において、次に掲げる行為をしてはならない。

- 一 入れ墨を公然と公衆の目に触れさせることによって、他の者に不安を覚えさせ、他の者を畏怖させ、他の者を困惑させ、又は他の者に嫌悪を覚えさせることにより、当該他の者の海岸の利用を妨げることを。

##### 二～八 (省略)

##### (指導、勧告等)

第6条 市長は、前条第1号に規定する禁止行為を行った利用者について、必要な指導又は勧告をすることができる。

- 2 市長は、利用者が前項の規定による指導又は勧告に従わないときは、禁止行為の中止その他の必要な措置を講ずべきこと又はA海水浴場からの退去を命ずることができる。

広島大学法科大学院

# 法律科目試験

## [刑法]

2023年1月21日(土)

14:40~15:40

### 注意事項

- 1 ページ数は、表紙を除いて、1ページです。
- 2 問題は1問、解答用紙は2枚、下書用紙は1枚です。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に横書きで書いてください。罫線外及び裏面を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。
- 6 試験時間の途中で退室することはできません。
- 7 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

[刑法] (60点)

次の【事例】を読んで、(1) から (3) の問いに答えなさい。

【事例】

Aは、甲株式会社（以下「甲社」という。）の代表取締役であったが、その後、退任して後任者が就任している。Bは、甲社の取締役兼総務経理部長で同社の経理業務を統括している。Aが、Bに対して、今よりも報酬の高い役員として迎えることを約束して、新しい会社の設立をもちかけたところ、Bはこれを喜んで受け入れた。AとBは、新たな会社を設立するための資金にあてようと、架空取引を装って甲社の預金を自分たちが管理する銀行口座に振り込むことを計画した。甲社では2000万円を超える金額の支払等については、総務経理部長に単独の決裁権はなく所定の手続をとることが求められていた。

某日、Bは、甲社事務所において、同社総務経理部の職員Cに所定の手続を経たと偽って、総務経理部で管理している同社名義の銀行口座から、A名義の銀行口座に現金3000万円を振り込むよう指示した。CはBの指示を疑うこともなく指示されたとおりに振込入金した。

- (1) 刑法252条及び253条は、247条の「他人のためにその事務を処理する者が」といった主体を限定する規定ぶりとは異なっているが、これらの横領罪は身分犯と解されていることについて説明しなさい。
- (2) 身分を有しない者に身分犯の共同正犯が成立するか論じなさい。
- (3) Aに業務上横領罪の共同正犯が成立するか否かについて論じなさい。

広島大学法科大学院

# 法律科目試験

## [民法]

2023年1月21日(土)

16:00~17:20

### 注意事項

- 1 ページ数は、表紙を除いて、2ページです。
- 2 問題は2問、解答用紙は2枚、下書用紙は1枚です。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に横書きで書いてください。罫線外及び裏面を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。
- 6 試験時間の途中で退室することはできません。
- 7 試験終了後、問題冊子及び下書用紙は持ち帰ってください。

[民法] (80点)

第1問 (40点)

Aは、Bとの間で自己所有の甲建物の賃貸借契約を締結した。その後、Aは、Bに何も知らせることなく、Cとの間で甲建物の売買契約を締結し、甲建物についてC名義の所有権移転登記も行われた。Bは、現在に至るまで甲建物での居住を続けている。

以下の小問(1)から(3)までについて、理由を付して解答しなさい。なお、それぞれは独立した問題である。

- (1) CがBに対して、甲建物の明渡しを求めた場合、Cの請求は認められるか。
- (2) Cが甲建物を譲り受けた後に、Cは、Bに対して「今後、賃料はAではなくCに支払うように」と通知した。しかし、Bは「そのような話はAから何も聞いていないので認められないし、自分の契約相手方はあくまでもAである」と述べて、Cに対して賃料を支払っていない。CからBに対する賃料の支払請求は認められるか。
- (3) Aが甲建物をBに賃貸する前に、Aは、Dに対する自己の債務を担保するために甲建物に抵当権を設定し、その旨の登記も行われていた。その後、Aが債務を弁済できず、甲建物に対する抵当権の実行として競売手続が開始され、Eがその競売手続において甲建物を買受けた。EがBに対して、甲建物を直ちに明け渡すよう求めた場合、Eの請求は認められるか。

第2問 (40点)

Aは、その知人らと共に、2022年12月25日午後5時からクリスマス・パーティー(以下「本件パーティー」という。)を開催することに決め、その準備を始めた。

以下の小問(1)及び(2)について、理由を付して解答しなさい。なお、それぞれは独立した問題である。

- (1) Aは、同年12月18日、本件パーティーのために、洋菓子専門店Bの店舗でクリスマス・パーティー用の10人前のホール・ケーキ1つ(以下「甲」という。)を注文した(以下「契約①」という。)。契約①では、Bは、同月25日の午後3時までにAの自宅において甲を引き渡すべきことが約定されていた。  
ところが、Bは、同日、Bの従業員Cが甲を配達する途中で交通事故に巻き込まれ、約定の時刻までに甲をAの自宅に配達することができなかった。その後、Cが同日午後10時、本件パーティー終了後に甲をAの自宅に配達した場合、Aは、甲の受領を拒否し、契約①を解除することができるか。
- (2) Aは、同年12月18日、本件パーティーのために、ワイン販売業者Dにワイン10本(以下「乙」という。)を注文した(以下「契約②」という。)。契約②では、Dは、同月25日の午前中にAの自宅において乙を引き渡すべきことが約定されていた。

ところが、Dは、同日の午後になっても乙を引き渡さなかった。AがDに対して同日に本件パーティーを開催するという事情を告げていなかった場合、Aは、乙の受領を拒否し、契約②を解除することができるか。